



一年の計は元旦にあり

校長 沖 敦

早いもので新年を迎えてもう2週間が経ちました。校庭のあちらこちらでスイセンが咲きはじめ、甘い香りが漂ってきます。9月に植えた桜島大根は、ボーリングの玉ぐらいに丸々と成長しています。1月下旬の収穫時には、10kgぐらいになっているかもしれません。子どもたちも毎日世話をしながら大変楽しみにしています。

「一年の計は元旦にあり」と言われます。元旦の拝賀式のあいさつで、羊を使った四字熟語『多岐亡羊(たきぼうやう)』を例に出し、今年の抱負について述べたように、昨年の反省をもとに、本分を見失わないようにして、基礎基本を大切にしながら、教育目標の具現化を目指したいと思います。

また、今年一年の抱負を漢字一字で『翔』としました。高く、遠くに羽ばたくことができる年にしたいと思います。



3学期は53日間と短く、あっという間に過ぎてしまいます。1年間のまとめと、進級・進学に向けた準備をする大切な学期です。具体的な目標を立てさせ、一日一日が充実したものなるように支援していきたいと思います。

始業式では、「早寝・早起き・朝ごはん」を定着させることと、学習用具のチェックを徹底すること、さらに、風邪やインフルエンザ、流行性胃腸炎の予防のために、手洗い、うがいを徹底しようという話をしました。

3学期には、学習定着度調査、縄跳び発表会、学習発表会、そして卒業式と1年間を締めくくる大事な行事があります。子どもたちが、羊のように優しく、仲良く学校生活を送り、「キラリ輝く南瀬っ子」になれるように、全職員一丸となつてがんばります。保護者・地域の皆様、3学期、そして今年もどうぞよろしくお願いいたします。



冬休み楽しかったことと3学期がんばること

3年 中村 羽音

わたしは、冬休み楽しかったことが3つあります。

一つ目は、クリスマスのことです。わたしは、3DSのソフトをもらいました。おねがいのものがとどいて、とてもうれしかったです。

二つ目は、とうふ作りです。わたしは、はじめておばあちゃんの家でとうふを作りました。とうふは国語の学習で「すがたをかえる大豆」にできたのでとてもきょうみがありました。とうふ作りはとても長い時間をかけて作っているということが分かりました。

三つ目は、お年玉をおじいちゃんやおばあちゃんなどいろいろな人からもらったことです。いろいろな人にあえて楽しいお正月でした。

3学期がんばることは、べんきょうとお手伝いです。漢字は、今まで習っておぼえていないところやテストでまちがえたところを毎日の漢字練習でふくしゅうして、漢字テストで100点をとりたいです。

お手伝いは、お母さんたちが仕事でいそがしそうなので、少しでもたすけられるように皿あらいやふろそうじなどを自分から進んでやるようにしていきたいです。

3学期は、この2つのもくひょうをかならず、やりとげられるよう、しっかり頭の中に入れ、生活していきたいです。



冬休みの思い出と3学期の目標

5年 野尻 李音

私は、冬休みに生まれて初めて体験したことがあります。それは、スキーです。12月25日から28日の三泊四日で、市のスポーツ少年団の行事で、スキーを体験する旅行に参加しました。

1日目。川内駅から新幹線に乗り、大阪まで行き、一泊しました。2日目は、バスに乗って富山県の白川郷を観光しました。合掌造りと呼ばれる昔の家・集落は世界遺産になっています。雪が降る日で、たくさん積もっていました。夜は、魚津市でホームステイをしました。3日目は、待ちに待ったスキーです。新潟県のスキー場は、3mほど雪が積もっていました。はじめに、持ち方や歩き方を教えてもらいました。スキー用の靴をはいたら、足首のところが曲がらないので、動くのに苦労しました。いよいよ、すべてしてみました。はじめは、まっすぐすべること、止まることにチャレンジです。止めるときに、しりもちをつきました。次は、カーブの練習です。少しずつ、こつをつかんでいきました。午後は、リフトに乗って高いところへ移動して、下の方まですべてしてみました。今まで、感じたことのない気分になりました。あっという間の、スキー場の六時間でした。4日目は、バスと新幹線にのって鹿児島に帰ってきました。生まれて初めて、たくさんの雪を見たこと。雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりしたこと、そして、スキーができたこと。たくさんの思い出ができました。

冬休みの反省は、学習は算数プリントなどの宿題、手伝いは、姉と交代で皿洗いをがんばりました。

さて、3学期の目標、学習は算数をがんばります。生活は、手洗いうがいをしっかりと、風邪やインフルエンザに気をつけます。行事は、学習発表会や六年生を送る会をがんばります。特に、6年生を送る会は、5年生が計画を立てます。亜優さんと協力して思い出に残る会にしたいです。



冬休みの思い出と3学期の目標

6年 小原 福子

新年、明けましておめでとうございます。

みなさんは、いい冬休みを過ごすことができましたか。私は、充実した冬休みを送ることができました。年末に、机の周りをそうじして、すっきりした気持ちで新年を迎えることができました。お正月に、家に親戚がきました。礼儀正しくあいさつをすることができました。特に、思い出に残っていることは、家族で鹿児島市にある照國神社に初もうでに行ったことです。例年、お正月の三が日で、40万人が訪れるそうです。私が行った1月3日も、たくさんの人達がいてびっくりしました。お参りした後は、おみくじをひきました。少しドキドキしました。結果はまずまずの中吉でした。お守りもしっかり買いました。今年一年がいい年になるといいです。

さて、今日から、3学期が始まりました。私たち6年生にとっては、最後の学期となります。一番がんばりたいことは、学習発表会と卒業式などの行事です。成功させるために心がけたいのは、みんなで協力することです。そして、いつまでも、いい思い出として残したいです。

チャレンジしたいことは、なわとびでダブルタッチの技を上達させたいです。ダブルタッチとは、二本のとびなわを左右の手に持ち、同時に回す中を跳びます。みんなの協力が大切な技です。5・6年生のチームワークは抜群です。昨年の記録を更新したいです。

学習面は、国語。小学校で習った漢字の読み書きを復習して、しっかり頭に入れたいです。

生活面は、手洗いうがいと、早寝・早起きを心がけ、健康に過ごしたいです。

それでは、みなさん今年もよろしくお願いいたします。